



白馬村第4次総合計画

第

4

編

資 料

白総第77-1号
平成17年5月31日

白馬村計画審議会
会長 下川辰男様

白馬村長 福島信行

白馬村第4次総合計画の策定について（諮問）

望ましい白馬村の将来を創造するため、平成18年度を初年度とし、27年度を目標年次とする白馬村第4次総合計画を策定したいので、白馬村計画審議会条例第2条の規定により、貴審議会の意見を求めます。

記

1. 諮問事項

基本構想案及び基本計画案について

2. 答申期間

平成18年3月31日まで

平成18年 1月19日

白馬村長 福 島 信 行 様

白馬村計画審議会
会長 下 川 辰 男

白馬村第4次総合計画案について（答申）

平成17年5月31日付白総第77-1号をもって諮問のあった白馬村第4次総合計画について慎重な審議を行いました。

本審議会は、審議を進める手法として白馬小谷任意合併協議会で策定された新村将来構想を基本に、住民アンケート結果を尊重しつつ、細かな文言を含め、気付いた点すべてについて意見を述べるなど、修正できる軽微な文言の修正はリアルタイムに行い、具体的な施策などの検討に時間を要するものも、各課等の計画策定委員との意見交換会を開催するなどにより、基本構想に向けて意見を盛り込む方法を採用しました。その結果、計画策定委員会と計画審議会委員が一体となって策定した計画案と言って良いと考えます。

こういった審議方法と闊達な意見の交換により、全体会議として10回にわたる審議を行った結果、本審議会は、審議を通じて策定された計画案を適正かつ妥当なものと認め、ここに答申します。

なお、本計画の実施にあたっては、下記事項に留意していただき、白馬村がその理念となる方向に向けて取り組むことについて深い関心と大きな期待を寄せています。

記

1. 村民に対して、本計画をわかりやすく周知し、村民の理解と協力のもと、住民参画の場も積極的に設けて推進されたい。
2. 本計画を推進するため、行財政の計画的運用と積極的な財源確保に努められたい。
3. 社会経済情勢の変動に対しては柔軟に対応し、弾力的な運用を図られたい。

白馬村計画審議会委員名簿

	区 分	役 職 名	氏 名	備 考
1	議会議員	白馬村議会議長	下川 辰男	会長
2	議会議員	白馬村議会総務社会委員長	倉科英美子	
3	議会議員	白馬村議会産業経済委員長	高橋 賢一	
4	教育委員	白馬村教育委員会委員	田中 榮一	
5	農業委員	白馬村農業委員会会長	降籬錬之助	～H17.7.20
	農業委員	白馬村農業委員会会長	柏原 穰	H17.7.21～
6	公共的団体の役職員	白馬村民生児童委員協議会会長	矢口 博一	
7	公共的団体の役職員	白馬商工会会長	丸山 敏夫	
8	公共的団体の役職員	白馬商工会女性部長	内川美枝子	
9	公共的団体の役職員	白馬村体育協会会長	山岸慶一郎	
10	公共的団体の役職員	区長会会長	柏原 良章	
11	公共的団体の役職員	白馬村消防団団長	丸山 貞治	
12	学識経験者	まちづくり白馬友の会会長	松澤 恵也	
13	学識経験者	神城婦人会会長	中村やよい	
14	学識経験者	北城婦人会会長	沢渡 裕子	
15	学識経験者	白馬村スキークラブ会長	矢口 公勝	
16	学識経験者	白馬村老人クラブ連合会会長	内川 喜重	
17	学識経験者	八方尾根の自然を守る会事務局	丸山 勝美	
18	学識経験者	男女共同参画推進員	篠崎 昌子	
19	学識経験者	大北農協白馬支所長	中川 文男	
20	学識経験者	白馬村索道事業者協議会会長	駒谷 嘉宏	～H17.8.31
	学識経験者	白馬村索道事業者協議会会長	倉岡 信彦	H17.9.1～
21	学識経験者	白馬村観光局理事	山崎 壽光	
22	学識経験者	白馬村ボランティア連絡協議会副会長	郷津 安子	
23	学識経験者	福祉施設代表（白嶺所長）	伝刀 章男	
24	一般公募	公募委員	長谷川恒信	
25	一般公募	公募委員	太谷 優子	
26	一般公募	公募委員	石原 瀧	
27	一般公募	公募委員	津滝 俊幸	
28	一般公募	公募委員	松田 道子	
29	一般公募	公募委員	加藤 亮輔	
30	一般公募	公募委員	今井 信五	

平成17年5月13日

村民のみなさんへ

白馬村長 橋 島 信 行

「白馬村第4次総合計画」に関わる村民アンケートのお願い

白馬村では、平成18年度に向けて、個性と魅力あるむらづくりのため「第4次総合計画」の策定を計画しています。
総合計画は、長期的な見通しのもとに、白馬村のあるべき姿を描いて、その実現に向けて必要な施策を構築していくことを目的としており、平成18年度～27年度までの目標を掲げる「基本構想」と、それに基づく向こう5ヵ年の具体的施策を明らかにする「基本計画」とで成り立っています。

本アンケートは、この策定事業の一環として、村内全世帯のみなさんにご協力をお願いするものです。

村民のみなさんの村政に対する希望等を把握し、計画内容に反映させ、白馬村の将来像に役立てることを目的としています。

つきましては、趣旨をご理解いただきまして、ご協力くださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、本アンケートは、男女の意見を均等に盛り上げるため、各世帯2部ずつ配布しています。ご面倒でも、黄緑色の用紙は男性に、オレンジ色の用紙は女性に、それぞれご回答いただきますようお願いいたします。

※基本構想とは、計画目標中次に向けて、まちづくりの基本理念や将来像を明らかにし、その実現に向けた施策の基本方針を表すもので、村政の総合的かつ計画的な運営のための指針となるものです。

※基本計画とは、基本構想を実現するための具体的な施策の内容を体系的に定めるものです。

(別紙1)

白馬村住民アンケート 質問書

この質問書は、男性・女性とも共通の質問となっております。

●ご記入いただく方へ

質問の回答は、**別紙の回答書**へそれぞれ該当する番号に○印をしてください。
意見等を求めている場所は、ご自分の思っている事例を回答書にお書きください。

1 あなたの属性に関する質問

- 問1 あなたの性別は？ 1 () 男 2 () 女
- 問2 あなたの年齢は？ 1 () 10代 2 () 20代
3 () 30代 4 () 40代
5 () 50代 6 () 60代
7 () 70代以上
- 問3 あなたのお住まいは？ 1 () 神城地区 2 () 北城地区
- 問4 あなたの職業は？（兼業の場合は主たる職業についてお答えください）
1 () 会社員 2 () 公務員
3 () 自営業 4 () 農業
5 () 主婦 6 () 学生
7 () その他
- 問5 あなたのご家族は？ わたしを含めて () 人家族です。
1 () 1人 2 () 2人
3 () 3人 4 () 4人
5 () 5人 6 () 6人
7 () 7人 8 () 8人
9 () 9人 10 () 10人以上
- 問6 家族構成は？
1 () 自分だけ 2 () 夫婦のみ
3 () 親子 (2世代) 4 () 親子・孫 (3世代)
5 () その他
- 問7 あなたは白馬村にどのくらいお暮しですか？（お住まいの経歴）
1 () 白馬村に生まれて、ずっと住んでいる
2 () 白馬村に生まれたが、5年以上の期間
村外に住んでいたことがある
3 () 白馬村以外で生まれて、白馬村へ転入してきた
4 () 白馬村で暮らしているが、住所は白馬村にはない

問8 転入された方は、白馬村に住んで何年になりますか？（累計で結構です）

- 1 () 0～4年 2 () 5～9年
3 () 10～19年 4 () 20年以上

II 現在の白馬村の住みごころ

問9 あなたが感じている白馬村の「満足度」についてお答えください。

1～不満足である 2～やや不満足である 3～どちらともいえない 4～やや満足している 5～満足している

環境保全	自然環境や景観の保全	1	2	3	4	5
	美化運動の推進	1	2	3	4	5
	環境浄化対策（屋外広告、案内版、自販機設置規制等）	1	2	3	4	5
	緑化事業の推進	1	2	3	4	5
	青少年への自然保護教育	1	2	3	4	5
	里山の保全	1	2	3	4	5
	花いっぱいのむらづくり	1	2	3	4	5
	身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5
	下水道の整備	1	2	3	4	5
	河川環境の整備	1	2	3	4	5
	除雪・融雪など雪対策の充実	1	2	3	4	5
	消防・防災対策の充実	1	2	3	4	5
	防犯灯など防犯対策	1	2	3	4	5
	ゴミの分別、リサイクル活動の推進	1	2	3	4	5
	高齢者のための施設や制度の充実	1	2	3	4	5
	障害者の方のための施設や制度の充実	1	2	3	4	5
	子育て支援制度や施設の充実	1	2	3	4	5
	保健・医療体制や施設の充実	1	2	3	4	5
	ボランティア活動の支援	1	2	3	4	5
	健康づくり制度	1	2	3	4	5
	バリアフリー化	1	2	3	4	5
	義務教育の教育環境の充実	1	2	3	4	5
	生涯学習を支援する制度や施設の充実	1	2	3	4	5
	スポーツ活動を支援する制度や施設の充実	1	2	3	4	5
	文化活動、地域活動への支援	1	2	3	4	5
	文化財の保護や保存	1	2	3	4	5
	家庭や地域内での子供への教育	1	2	3	4	5

産業・観光	特産品開発と生産制度	1	2	3	4	5
	観光産業の振興	1	2	3	4	5
	観光・レクリエーション等の拠点整備	1	2	3	4	5
	観光宣伝活動	1	2	3	4	5
	各種イベントの開催	1	2	3	4	5
行政・住民参画	男女が平等に参加できる社会づくり	1	2	3	4	5
	高度情報化時代への対応	1	2	3	4	5
	住民参加によるまちづくりの推進	1	2	3	4	5
	情報公開	1	2	3	4	5
	地区に対する支援制度	1	2	3	4	5

III 白馬村の開発環境について

問10 白馬村は、自然環境や景観が村の財産であるという考えから、開発のルールや建築物・屋外広告物のルール^{※1}を他の地域より厳しい内容で定めています。この村の開発環境についてどのように感じていますか？（該当するもの1つ）

1. () まだまだ甘く、さらに厳しい規制ルールが必要だと思ふ
2. () 開発の保全には適正な内容であるので、現状のとおりでよい
3. () 少し窮屈に感じているが、部分的には緩和してほしい
4. () 厳しすぎるので、大幅に緩和して、できるだけ開発を促したほうがよい
5. () わからない

※1 開発のルール：本県開発法における特定用途、集積地への規制など
建築物に関するルール：景観条例の適用範囲、高さ・色・塗色・屋根形状、色彩計画、住民協賛など
屋外広告物のルール：自己持着物の制限、自立看板の規制など

IV これからのむらづくりについて

問11 あなたが望む将来の白馬村は、どのような村ですか？（該当するもの3つ）

1. () 恵まれた自然環境を大切にしたい水や空気のきれいな村
2. () 歴史や文化を活かした風情がある村
3. () 生活基盤が整備された村
4. () 産業が活発な活力ある村
5. () 医療・福祉が充実した村
6. () 人と人とのふれあいが感じられる村
7. () 文化、スポーツなどが充実した健康な村
8. () 子どもたちがいきいきと育つ村
9. () 景観の優れた村
10. () 住民参加の進んだ村
11. () その他 ()

問12 あなたが望む白馬村となるためには、どのようなことに特に力を入れたらよいと思いますか？

(各分野で該当するもの1つ)	
環境保全	1 () 自然保護に関する意識の高揚 2 () 山や川などの豊かな自然を守る 3 () 地球温暖化対策も兼ねる緑化事業の推進 4 () 青少年への自然保護教育の開催 5 () 里山の保全と遊休地の利用 6 () 環境基本計画の整備による環境先進自治体 1 () 道路や公園等の公共施設の整備 2 () 下水道の普及率向上 3 () 田、畑、畑、ふれあい農園などの農地の計画的な利用 4 () 住宅団地などによる住宅地の供給 5 () 消防・防災体制への整備充実 6 () 防犯灯など防犯対策の整備 7 () 廃棄物の適正な処理の徹底
高齢者・生活環境	1 () 高齢者対策の充実 2 () 障害者対策の充実 3 () 子育て支援制度や施設の充実 4 () 保健・医療体制や健康づくり 5 () ボランティア活動の支援と連携 6 () 地域を中心とした健康づくり推進 7 () 少子化対策の充実
健康・福祉・医療	1 () 義務教育の教育内容の見直しや教育環境の充実 2 () 地域を学ぶ体験型学習の機会を増やす 3 () スポーツ活動を支援する制度や体制づくり 4 () 文化活動、地域活動への支援推進 5 () 文化財の保護や保存への取り組み 6 () 家庭や地域内での世代間交流
教育・文化	1 () 特産品開発と生産振興への取り組み 2 () ビジターセンター等の拠点整備 3 () 体験農園等による農業と観光の連携 4 () 農業後継者確保の対策 5 () 魅力的な農産物の開発 6 () 農業・観光以外の産業を興す

7 ()	白馬村を海外に売り出す
8 ()	系親に配属した魅力ある観光地づくり
1 ()	男女が平等に参加できる社会づくりの確立
2 ()	高度情報化時代への対応と整備
3 ()	住民参加によるむらづくりの推進
4 ()	住民による行政評価制度の導入
5 ()	行政と住民との協働の推進
6 ()	情報公開の推進と手続の拡充

※1行政評価制度「事業事業評価制度」は、事業の執行にあたり、その事業が目標とした成果が得られているか、誰が分かるように具体的に数値化して公開すること。

問13 住みよむらづくりを進めていくために、あなたが協力できることは何ですか？ (複数回答可)

1. () 村政(村の計画等)に参加し、協力すること
2. () 地域活動や学校行事に参加、協力すること
3. () ボランティア活動に参加すること
4. () 地域の住んでいの方とのふれあい、交流を深めること
5. () 環境保全を日常生活の中で努力すること
6. () スポーツや文化など、生涯教育活動に参入して参加すること
7. () 身近な場所の緑化や走づくりに努めること
8. () その他 ()

問14 これから住民参加によるむらづくりの推進のために必要なことは？ (該当するもの2つ)

1. () むらづくりに関する情報を住民に様々な方法で提供すること
2. () 各種委員会や審議会などへの住民の参加を行うこと
3. () 住民のむらづくりに関する関心を高める活動を行うこと
4. () 誰もが自由に意見を言える雰囲気づくりを行うこと
5. () 地域活動やむらづくり活動を支援する体制が確立されること
6. () 行政評価制度を確立すること
7. () 地域住民がふれあえる交流の場づくりを行うこと
8. () その他 ()

問15 今後の公共サービスのあり方についての考え方について (該当するもの1つ)

1. () 負担が多くなっていいから、公共サービスを維持・向上してほしい
2. () 住民自身のボランティア活動などにより経費の削減を図り、公共サービスを維持・向上してほしい
3. () 個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民負担を減らしてほしい
4. () その他 ()

問16 国では高度情報通信ネットワーク社会実現を重点施策としていますが、あなたはご自宅のパソコンを使って、白馬村行政公式ホームページをご覧になったことがありますか？

1. () はい 2. () いいえ

問17 最後に、あなたが白馬村に対して希望することやアイデア、または、ご意見等がありましたら記入してください。

別紙回答書へ記入をお願いします。

ご協力ありがとうございました。

白馬村住民アンケート 回答書

I あなたの属性に関する質問

問1	1	2								
問2	1	2	3	4	5	6	7			
問3	1	2								
問4	1	2	3	4	5	6	7			
問5	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
問6	1	2	3	4	5					
問7	1	2	3	4						
問8	1	2	3	4						

II 現在の白馬村の住みごころ

問9

	1	2	3	4	5		1	2	3	4	5
環境・安全	基礎整備					教育・文化	基礎整備				
	生活環境						教育・文化				
	環境整備						教育・文化				
	生活環境						教育・文化				
	環境整備						教育・文化				
基礎整備・生活環境	基礎整備					健康・福祉・医療	基礎整備				
	生活環境						健康・福祉・医療				
	環境整備						健康・福祉・医療				
	生活環境						健康・福祉・医療				
	環境整備						健康・福祉・医療				
健康・福祉・医療	基礎整備					行政・住民参画	基礎整備				
	生活環境						行政・住民参画				
	環境整備						行政・住民参画				
	生活環境						行政・住民参画				
	環境整備						行政・住民参画				

白馬村住民アンケート 集計結果

平成 17 年 6 月 24 日

白馬村

1. 調査の概要

- (1) 調査目的
第 4 次総合計画前定にあたり、住民の意向を把握するため。
- (2) 調査項目
①現在の白馬村の住みこち
②白馬村の開発規制について
③これからのむらづくりについて
- (3) 調査範囲
①地域 村内全域
②調査対象 男女別調査票の全戸配布
③調査対象者 3,657 世帯
- (4) 回収結果
有効回答数 2,814 名
- (5) 集計機関
協同組合長野シーアイ開発センター

2. 集計結果の概要

1 あなたの属性に関する質問

問1 あなたの性別は？

男性と女性の回答割合はほぼ半数となっている。年代層では、10代～40代は、女性の回答割合が高く、60代以上では男性の回答割合が高い傾向にある。

問2 あなたの年齢は？

回答割合が一番高い年代は、50代(30.0%)となる。続いて60代(21.6%)、40代(18.8%)となる。北城地区では30代(13.9%)がやや多い傾向にある。

問3 あなたのお住まいは？

神城地区と北城地区の割合は、人口比にはほぼ一致している。年代構成が若干異なるため、北城地区における30代以下の割合が多い傾向にある。

問4 あなたの職業は？

自営業(25.5%)が一番多い回答となっている。続いて、会社員(23.2%)、主婦(20.4%)となる。男性は、会社員(33.6%)が自営業(29.5%)よりやや多く、女性は主婦(40.2%)が一番多い。40代以下では会社員、50～60代では自営業、70代以上では農業が、地区別では、神城地区では会社員(24.7%)、北城地区では自営業(30.7%)が、一番多い職業となっている。

問5 あなたの家族は？わたしを含めて何人家族

家族数は2人(25.2%)という回答が一番多く、次に4人(19.8%)、3人(18.1%)となる。10～20代では3人が、30～40代では4人が、60代以上では2人が、一番多い家族数となっている。

問6 家族構成は？

家族構成では、親子2世代(60.7%)が圧倒的に多い結果となっている。続いて夫婦のみ(24.0%)となる。50代以上から、夫婦のみという回答が増える傾向にある。

問7 あなたは白馬村にどのくらいお暮らしですか？(お住まいの経歴)

「白馬以外で生まれて、白馬村へ転入してきた」(53.2%)という回答が一番多く、「生まれでずっと住んでいる」(33.3%)が2番目に多くなっている。30代以下では、「白馬以外で生まれて、白馬村へ転入してきた」という回答が60%を超えている。70代以上では、「生まれてずっと住んでいる」という回答が60.3%となる。

神城地区では、「白馬以外で生まれて、白馬村へ転入してきた」(46.7%)、「生まれてずっと住んでいる」(40.4%)となるが、北城地区では、「白馬以外で生まれて、白馬村へ転入してきた」(57.4%)という回答が半数を超えている。

問8 転入された方は、白馬村に住んで何年になりますか？(累計で結構です)

転入してから白馬村での居住年数は、20年以上(47.0%)が一番多く、次に10～19年(26.3%)となる。20代以下では、0～4年(65.1%)が一番多くなり、30～40代でも(10～19年)が多くなる傾向にある。

II 現在の白馬村の住みごころ

問9 あなたが感じている白馬村の「満足度」についてお答えください。

満足度が比較的高い傾向にある分野は、「自然環境や景観の保全」「下水道の整備」となる。

「花いっぱいむらづくり」「身近な生活道路の整備」「除雪・融雪など雪対策」「消防・防災対策の充実」は、満足と不満という回答割合が拮抗している。
不満という回答割合が多い傾向にある分野は、「特産品開発と生産販路」「観光産業の振興」「観光・レクリエーション等の拠点整備」「観光宣伝活動」の分野となる。

III 白馬村の開発規制について

問10 白馬村は、自然環境や景観が村の財産であるという考えから、開発のルールや建築物・屋外広告物のルールを他の地域より厳しい内容で定めています。この村の環境行政についてどのように感じていますか？

環境の保全には適正な内容であるので、「現状のとおりよい」(35.9%)が一番多く、次に、「まだまだ甘く、さらに厳しい規制ルールが必要だと思う」(26.9%)となる。10～20代では、「環境の保全には適正な内容であるので、現状のとおりよい」(50.7%)が半数を超える。50代では、「さらに厳しい規制ルールが必要だと思う」(34.0%)が、「環境の保全には適正な内容であるので、現状のとおりよい」(33.2%)を上回る結果となっている。

IV これからのむらづくりについて

問11 あなたが望む将来の白馬村は、どのような村ですか？

望まれる将来の白馬村については、「恵まれた自然環境を大切にしたい水や空気のきれいな村」(67.7%)が一番多く、次に「医療・福祉が充実した村」(37.7%)、「子どもたちがいきいきと育つ村」(33.6%)となる。

一番回答が多い項目は一致しているものの、男性は、「生活基盤が整備された村」(31.7%)が、「子どもたちがいきいきと育つ村」(29.5%)を上回り、女性は、「医療・福祉が充実した村」(43.1%)がやや多い傾向にある。

年代別でも一番多い回答項目は一致しているが、10～20代では、「子どもたちがいきいきと育つ村」(39.1%)、「景観の優れた村」(33.3%)と続いている。30～40代では、「子どもたちがいきいきと育つ村」が2番目に多く、30代では51.5%に達している。50代以上では、「医療・福祉が充実した村」が40%前後になっている。

問12 あなたが望む白馬村となるためには、どのようなことに特に力を入れたらよいと思いますか？

【環境保全】

望まれる白馬村となるためにこの分野の対策としては、「山や川などの自然を守る」(29.2%)、「里山の保全と遊休地の利用」(24.0%)となっている。

30代以下では、「山や川などの自然を守る」という回答が30%を超えている。その一方で、「自然保護に関する意識の高揚」の回答割合も高い傾向にある。40代と60代は、「山や川などの自然を守る」(26.0%、27.0%)、「里山の保全と遊休地の利用」(26.0%、27.6%)と並んだ回答割合となっている。50代、70代以上は、「山や川などの自然を守る」という回答が、約30%という結果である。

【基礎整備・生活環境】

この分野の対策としては、「田、畑、ふれあい農園などの農地の計画的な利用」(30.6%)が一番多く、次に、「道路や公園等の公共施設の整備」(21.0%)、「廃棄物の適正な処理の徹底」(16.3%)となる。

40代以下の年代層では、「道路や公園等の公共施設の整備」(34.8%、37.8%、27.9%)が、一番多い回答となっている。一方、50代以上では、「田、畑、ふれあい農園などの農地の計画的な利用」(35.9%、34.9%、32.8%)と30%を超えている。

【健康・福祉・医療】

この分野の対策としては、「保健・医療体制や健康づくり」(27.7%)が一番多く、続いて、「高齢者対策の充実」(25.3%)となる。

男性は、「高齢者対策の充実」(26.1%)が、女性は、「保健・医療体制や健康づくり」(30.6%)が一番多い回答となっている。

年代では、30代以下は、「子育て支援制度や施設の充実」(33.3%、31.1%)が、40代は、「保健・医療体制や健康づくり」(38.1%)が最も多い。50代以上では、「高齢者対策の充実」(29.6%、26.6%、36.0%)の回答割合が一番多くなっている。

地区別では、神城地区では、「高齢者対策の充実」(29.0%)が、北城地区では、「保健・

医療体制や健康づくり」(29.1%)が一番多い。

【教育・文化】

この分野の対策としては、「義務教育の内容の見直しや教育環境の充実」(25.1%)が一番多く、次に、「地域を学ぶ体験型学習の機会を増やす」(18.2%)となる。

性別では、男性は、「スポーツ活動を支援する制度や体制づくり」(17.2%)が、女性は、「家庭や地域内の世代間交流」(13.9%)が、やや多い傾向にある。

年代では、30代以下は、「スポーツ活動を支援する制度や体制づくり」(36.2%、31.1%)が、40代以上で、「義務教育の内容の見直しや教育環境の充実」が、一番多くなっている。

【産業・観光】

この分野での対策としては、「特産品開発と生産型農への取り組み」(21.5%)が最も多く、次に、「体験型等による農業と観光の連携」(15.6%)となる。

年代で見ると、一番多い回答項目は一致している。しかし、10～20代は、「ピシターゼンター等の拠点整備」(14.5%)が、30代は、「魅力的な商業地の整備」(12.2%)が2番目に多くなっている。また、70代以上では、「農業後継者確保の対策」(18.2%)が2番目に多い。

【行政・住民参画】

この分野での対策としては、「住民参加によるむらづくりの推進」(24.6%)が一番多く、次に、「住民による行政評価制度の導入」(16.6%)、「行政と住民との協働の推進」(15.9%)と続いている。

性別では、男性は全体と同様な傾向にあるが、女性は、「行政と住民との協働の推進」(14.8%)が2番目に多くなっている。また、「男女が平等に参加できる社会づくりの確立」(10.7%)も多くなる傾向にある。

年代では、30代以下で、「高度情報化時代への対応と整備」(23.2%、21.0%)の回答が多く、特に10～20代では一番多くなっている。また、40代以下の層で、「住民による行政評価制度の導入」(21.7%、18.6%、20.2%)を挙げる割合が高くなっている。

問13 住みよむらづくりを進めていくために、あなたが協力できることは何ですか？

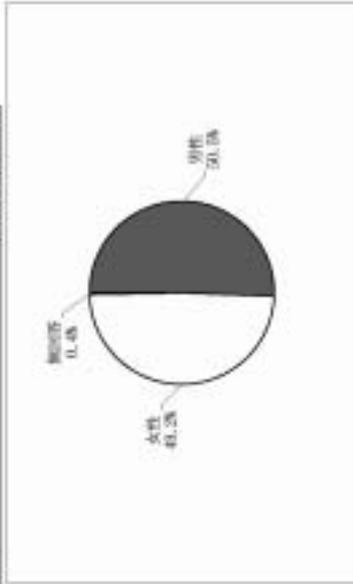
協力できることとしては、「身近な場所の緑化や花づくりに努めること」(39.3%)が一番多く、次に、「環境保全を日常の中で努力すること」(37.3%)となる。

男性は、「環境保全を日常の中で努力すること」(36.1%)が、女性は、「身近な場所の緑化や花づくりに努めること」(45.3%)が一番多くなっている。

年代では、50代以下で、「環境保全を日常の中で努力すること」が、60代以上では、「身近な場所の緑化や花づくりに努めること」が一番多い。

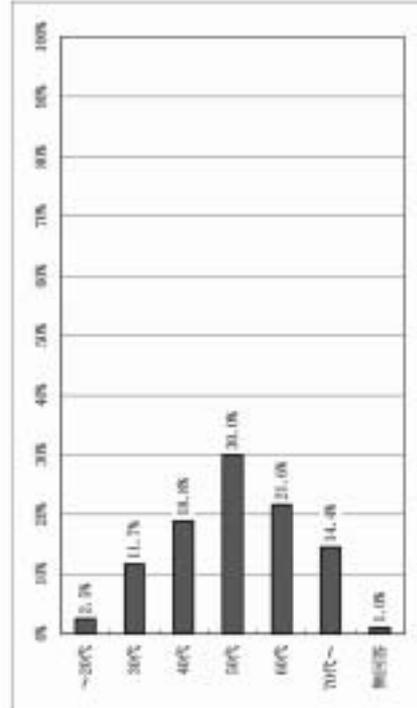
1 あなたの属性に関する質問
問1 あなたの性別は？

性別	回答数	割合
男性	1,621	50.0%
女性	1,554	49.9%
無回答	0	0.0%
合計	3,175	100.0%



問2 あなたの年齢は？

年齢	回答数	割合
～20代	0	0.0%
30代	325	11.7%
40代	531	18.9%
50代	939	30.0%
60代	938	29.9%
70代～	402	14.4%
無回答	5	0.1%
合計	2,141	100.0%



問14 これから住民参加によるむらづくりの推進のために必要なことは？

住民参加のむらづくり推進のためには、「むらづくりに関する情報を住民に様々な方法で提供すること」(36.7%)が一番多く、次に、「住民のむらづくりへの関心を高める活動をする事」(33.3%)となる。

年代では、10～20代と60代では、「住民のむらづくりへの関心を高める活動をする事」(40.6%、32.9%)が一番多くなっている。30～50代と70代以上では、「むらづくりに関する情報を住民に様々な方法で提供すること」が、一番多い。

問15 今後の公共サービスのあり方についての考え方について

今後の公共サービスのあり方については、「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民負担を減らして欲しい」(44.7%)が、女性には、「住民自身のボランティア活動などにより経費の削減を図り、公共サービスを維持・向上してほしい」(38.4%)となる。

男性は、「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民負担を減らして欲しい」(44.7%)が、女性には、「住民自身のボランティア活動などにより経費の削減を図り、公共サービスを維持・向上してほしい」(40.5%)が一番多くなっている。

年代では、60代で、「住民自身のボランティア活動などにより経費の削減を図り、公共サービスを維持・向上してほしい」(43.1%)が一番多く、50代では、両者の回答が拮抗している。他の年代層は、「個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民負担を減らして欲しい」が一番多くなっている。

問16 国では高度情報通信ネットワーク社会実現を重点施策としていますが、あなたはご自宅のパソコンを使って、白馬村行政公式ホームページをご覧になったことがありますか？

白馬村公式ホームページを見たことがない(65.1%)という回答が多く、見たことがあるという回答は、28.0%となっている。

見たことがある回答は、男性(31.9%)が女性よりもやや多い傾向にある。年代では、40代以下では、40%以上が見たことがあると回答している。その一方で、60代以上では75%以上が見たことがない結果である。

問17 最後に、あなたが白馬村に対して希望することやアイデア、または、ご意見等ありましたら記入ください。

文書に回答記入割合は、24.3%となる。男性(25.8%)が女性(22.8%)をやや上回る記入状況となっている。年代では、40代以下で記入割合が30%を超えている。

図3 あなたの住まいは？

区分	回答数	割合
北城地区	1708	36.2%
東城地区	1704	36.2%
西城地区	52	1.1%
その他	2514	100%

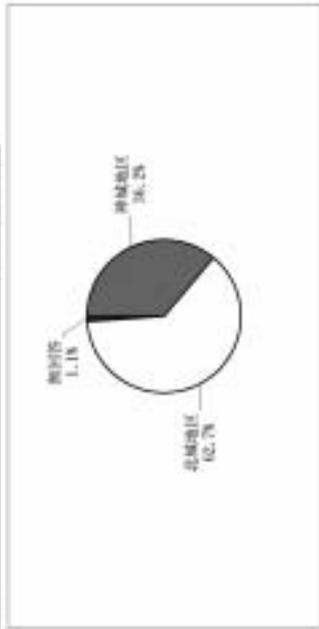


図4 あなたの職業は？

職業	回答数	割合
会社員	653	21.2%
公務員	110	3.6%
自営業	710	22.4%
農林業	282	10.2%
主婦	576	17.9%
学生	4	0.1%
その他	347	11.4%
無回答	19	0.6%
合計	2514	100%

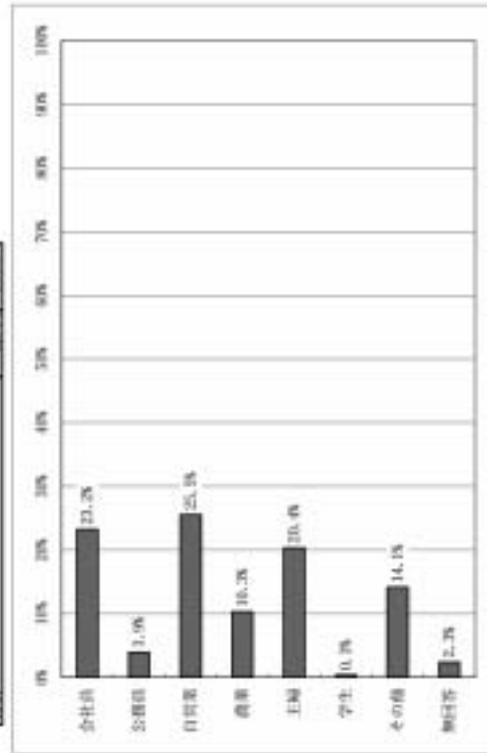


図5 あなたの家族は？お一人を含めて何人家族？

人数	回答数	割合
1人	171	6.8%
2人	710	28.2%
3人	511	20.3%
4人	501	19.9%
5人	412	16.4%
6人	207	8.2%
7人	118	4.7%
8人	62	2.5%
9人	6	0.2%
10人以上	2	0.1%
無回答	4	0.2%
合計	2514	100%

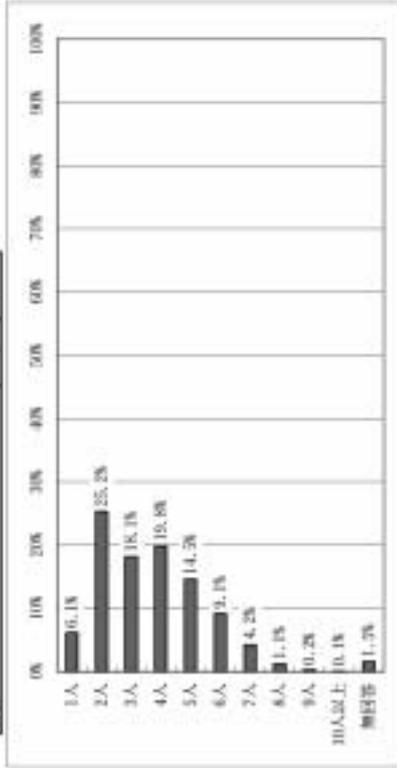
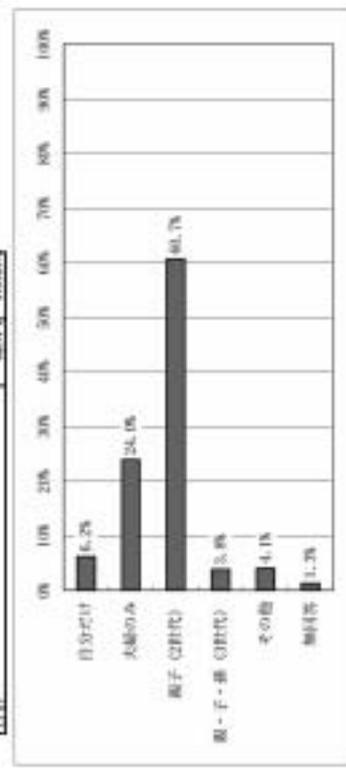


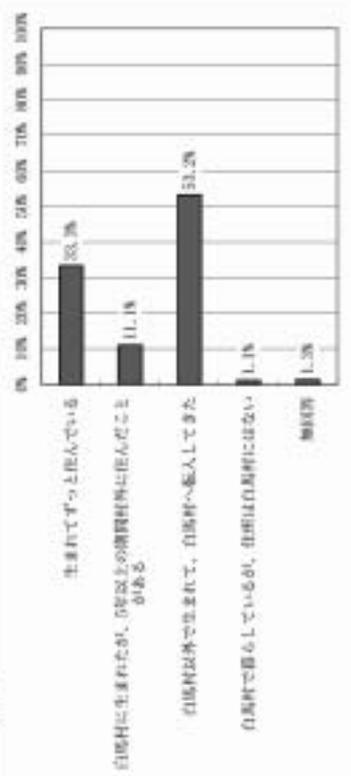
図6 実家構成は？

構成	回答数	割合
自分だけ	174	6.9%
夫婦のみ	673	26.8%
親子(2世代)	1703	66.9%
親・子・孫(3世代)	10	0.4%
その他	14	0.5%
無回答	37	1.5%
合計	2514	100%



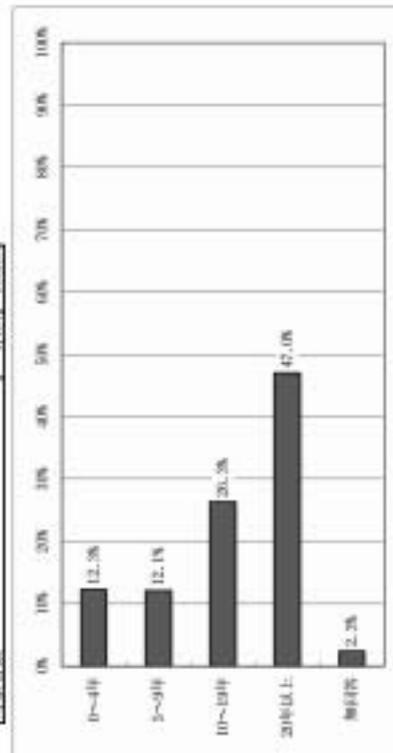
問7 あなたの白馬村にどのくらいお暮らしですか？（お住まいの期間）

回答	回答数	割合
生まれてずっと住んでいる	357	33.3%
白馬村に生まれたが、5年以上の期間村外に住んだことがある	312	31.1%
白馬村以外で生まれて、白馬村へ転入して来た	1,407	53.2%
白馬村で暮らしているが、住所は白馬村にはない	31	1.1%
無回答	37	1.3%
合計	2,844	100.0%



問8 転入された方は、白馬村に住んで住むになりましたか？（単身で結構です）

回答	回答数	割合
はい	154	12.5%
いいえ	191	12.1%
10～19年	304	20.3%
20年以上	766	47.0%
無回答	34	2.9%
合計	1,455	100.0%

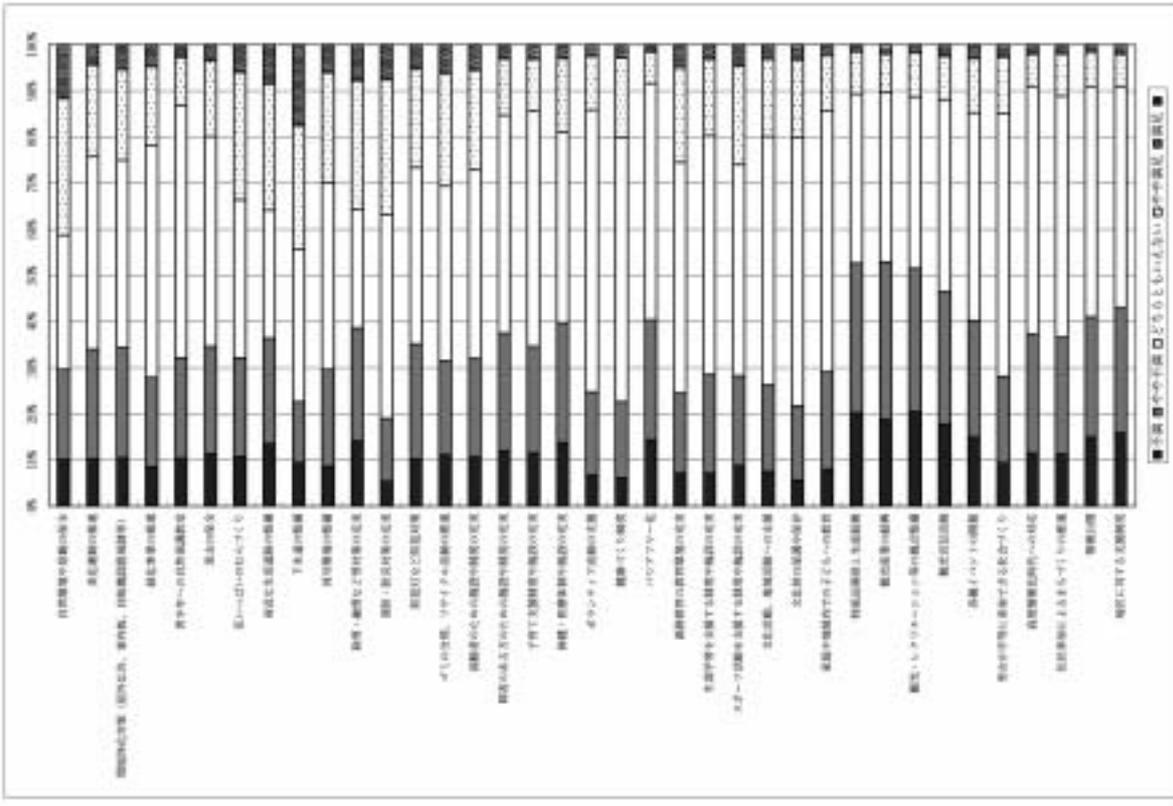
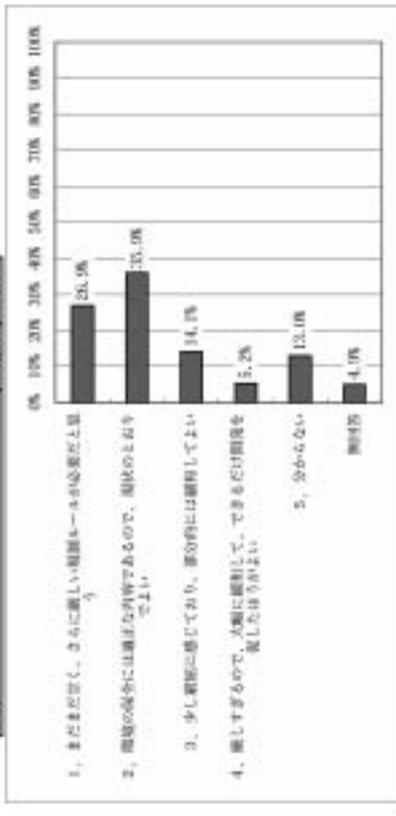


問9 現在の白馬村の住みごころ
目的、あなたが感じている白馬村の「強み」についてお答えください。

目的	強み	割合	割合	割合	割合
自然環境や景観の良さ	10.1%	19.2%	21.1%	20.6%	11.8%
自然環境の良さ	10.2%	21.0%	21.8%	19.6%	4.4%
自然環境の良さ（屋外広告、案内板、白馬旗）	10.6%	21.9%	21.0%	19.6%	5.4%
自然環境の良さ	8.2%	19.2%	21.3%	17.0%	4.7%
自然環境の良さ	11.3%	21.2%	22.5%	16.4%	2.8%
自然環境の良さ	10.7%	21.2%	21.7%	17.2%	5.0%
自然環境の良さ	9.2%	19.2%	21.0%	17.5%	17.5%
自然環境の良さ	8.0%	20.0%	21.0%	19.1%	5.0%
自然環境の良さ	14.1%	24.2%	25.7%	20.0%	7.8%
自然環境の良さ	6.7%	13.7%	14.8%	11.6%	3.0%
自然環境の良さ	10.1%	24.0%	24.8%	21.3%	5.2%
自然環境の良さ	11.1%	20.2%	21.0%	21.0%	10.2%
自然環境の良さ	12.6%	25.0%	27.3%	12.7%	5.4%
自然環境の良さ	11.7%	24.1%	21.1%	11.2%	3.1%
自然環境の良さ	13.6%	26.0%	21.2%	15.0%	3.0%
自然環境の良さ	6.7%	18.0%	21.0%	11.0%	2.4%
自然環境の良さ	14.2%	25.0%	21.0%	16.8%	2.9%
自然環境の良さ	14.2%	25.0%	21.0%	16.8%	1.2%
自然環境の良さ	7.1%	17.2%	21.1%	21.5%	4.9%
自然環境の良さ	7.1%	17.2%	21.1%	16.0%	3.1%
自然環境の良さ	8.0%	19.0%	20.0%	21.0%	6.0%
自然環境の良さ	7.0%	18.0%	20.0%	16.7%	3.2%
自然環境の良さ	8.0%	21.0%	21.0%	21.0%	2.5%
自然環境の良さ	20.2%	32.4%	30.0%	11.1%	1.2%
自然環境の良さ	18.0%	31.1%	31.0%	8.3%	1.2%
自然環境の良さ	20.2%	31.1%	31.0%	9.6%	1.2%
自然環境の良さ	17.0%	28.0%	21.0%	8.4%	2.0%
自然環境の良さ	16.0%	25.2%	20.0%	11.8%	3.0%
自然環境の良さ	9.2%	18.2%	17.1%	12.2%	2.8%
自然環境の良さ	11.2%	20.4%	20.8%	7.0%	2.0%
自然環境の良さ	11.2%	20.4%	20.8%	8.1%	2.0%
自然環境の良さ	14.0%	26.0%	21.1%	7.5%	1.4%
自然環境の良さ	15.8%	27.1%	20.8%	7.1%	2.0%

Ⅲ、白馬村の開発規制について
 質問ID、白馬村は、自然環境や景観が村の財産であるという考えから、開発のルールや建築物・屋外広告物のルールを他の地域より厳しい内容で定めています。この村の開発規制についてどのように感じていますか？

説明	回答数	割合
1. まだまだ甘く、さらに厳しい規制ルールが必要だと感じる	795	25.6%
2. 現状の健全には適正な内容であるので、現状のとおりでよい	1,611	50.9%
3. 少し厳密に感じており、部分的には緩和してほしい	367	11.4%
4. 厳しすぎるので、大幅に緩和して、できるだけ制限を緩めたほうがよい	147	4.5%
5. 分からない	322	10.0%
無回答	158	4.9%
合計	2,814	100.0%



IV これからのむらづくりについて

図11 あなたの望む村の白馬村は、どのような村ですか

説明	回答数	割合
1. 生まれた自然環境を大切にした水や空気のきれいな村	150回	47.7%
2. 昔ながらの文化や伝統が大切にされている村	34回	12.2%
3. 子育てや高齢者などへの支援が充実している村	85回	24.7%
4. 産業が盛んな村	65回	22.7%
5. 健康・福祉が充実している村	106回	37.3%
6. 人と人とのつながりが大切にされている村	57回	18.0%
7. 文化、スポーツなどが充実している村	39回	12.5%
8. 子どもたちが安心して遊べる村	94回	31.0%
9. 自然が豊かである村	54回	19.3%
10. 住民参加の進んでいる村	26回	8.3%
11. その他	7回	2.5%
無回答	16回	3.4%
計	281回	-

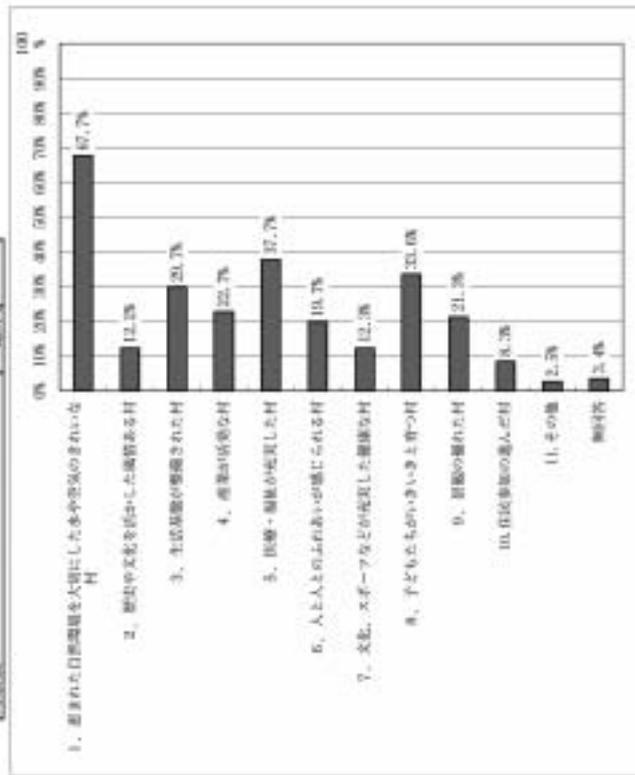


図12 あなたの望む白馬村となるためには、どのようなことに特に力をいれたいと思いますか

説明	回答数	割合
1. 自然環境に起因する景観の維持	33回	13.4%
2. 山や川などの豊かな自然を大切にする	82回	31.2%
3. 趣味・娯楽に力を入れ、新しい文化事業の推進	317回	12.0%
4. 子育てや高齢者などへの支援が充実している	135回	5.0%
5. 自治会の活性化と自治体の活性化	167回	25.0%
6. 地域振興計画の推進による観光客の誘引	325回	12.3%
7. 自治会・町会・学区の活性化	192回	29.7%
8. 子育て支援や高齢者への支援	192回	29.7%
9. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	182回	33.1%
10. 観光客の誘引	88回	3.3%
11. 自然環境に起因する景観の維持	160回	6.1%
12. 自治会・町会・学区の活性化	254回	9.8%
13. 観光客の誘引	404回	17.2%
14. 自治会・町会・学区の活性化	111回	29.6%
15. 子育て支援や高齢者への支援	111回	4.2%
16. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	343回	13.0%
17. 観光客の誘引	176回	29.6%
18. 自治会・町会・学区の活性化	184回	5.4%
19. 子育て支援や高齢者への支援	241回	8.9%
20. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	322回	12.2%
21. 観光客の誘引	706回	27.2%
22. 自治会・町会・学区の活性化	511回	18.2%
23. スポーツ活動や文化活動の推進	416回	16.0%
24. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	400回	15.4%
25. 自治会・町会・学区の活性化	295回	7.6%
26. 観光客の誘引	303回	13.0%
27. 自治会・町会・学区の活性化	117回	25.5%
28. スポーツ活動や文化活動の推進	169回	6.0%
29. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	444回	17.0%
30. 自治会・町会・学区の活性化	334回	9.3%
31. 観光客の誘引	219回	8.4%
32. 自治会・町会・学区の活性化	384回	10.0%
33. 子育て支援や高齢者への支援	71回	2.8%
34. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	441回	17.4%
35. 観光客の誘引	244回	9.7%
36. 自治会・町会・学区の活性化	407回	16.0%
37. 田舎、ふるまい、祭りなどの地域の活性化	182回	29.6%
38. 自治会・町会・学区の活性化	430回	18.2%
39. 観光客の誘引	448回	17.2%
40. 自治会・町会・学区の活性化	302回	10.8%

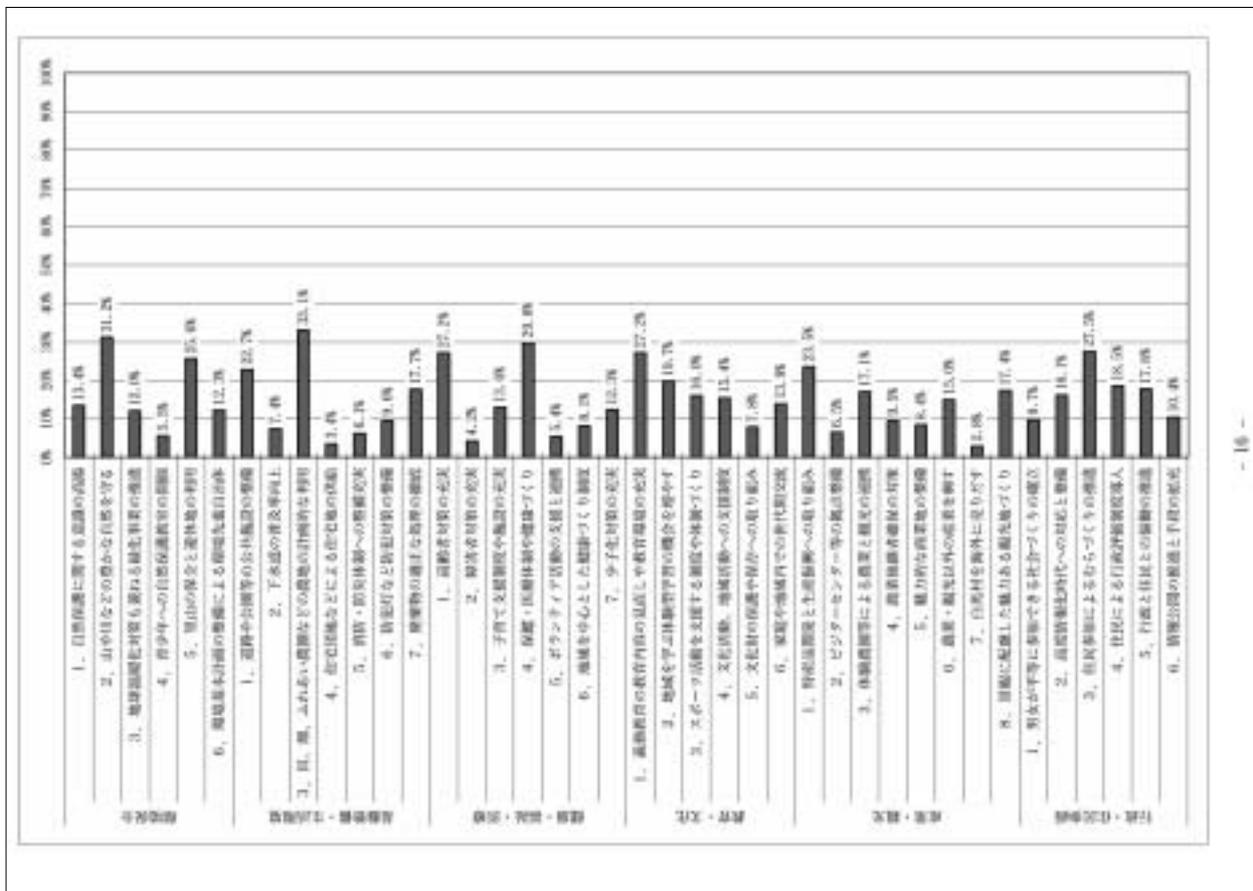


図13 住みよくなりを目指すために、あなたが協力できることは何ですか？

項目	回答数	割合
1. 村政（村の計画等）に参加し、協力すること	506	19.4%
2. 地域活動や学校行事に参加、協力すること	500	19.0%
3. ボランティア活動に参加すること	500	21.0%
4. 地域の任んでいる方とのふれあい、交流を深めること	886	31.2%
5. 環境保全を目的とした活動に参加すること	170	5.7%
6. スポーツや文化など、生涯学習活動に参加すること	533	18.9%
7. 身近な場所の緑化や花づくりを目的とする	1,006	36.3%
8. その他	38	1.4%
合計	2,614	100%

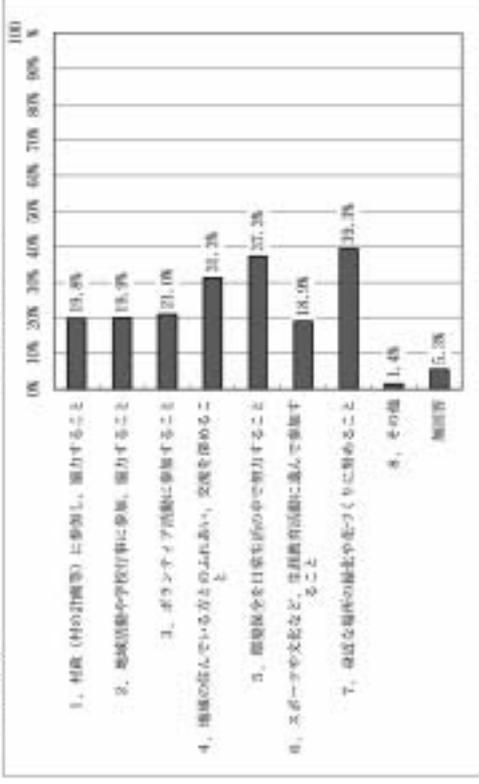


図14 これから住民参加による町づくりの推進のために必要なことは？

項目	回答数	割合
1. 町づくりに関する町民に様々な方法で参加すること	1155	36.7%
2. 各種委員会や審議会などへの住民の参加を行うこと	253	9.0%
3. 住民の町づくりへの関心を高める活動を行うこと	857	33.0%
4. 誰もが自由に意見を言える雰囲気づくりを行うこと	717	25.9%
5. 地域活動や町づくり活動を実施すること	654	23.2%
6. 行政機関を設立すること	303	13.1%
7. 町民の意見が反映される交差点の町づくりを行うこと	462	16.4%
8. その他	28	0.9%
無回答	178	6.9%
回答者数	2814	-

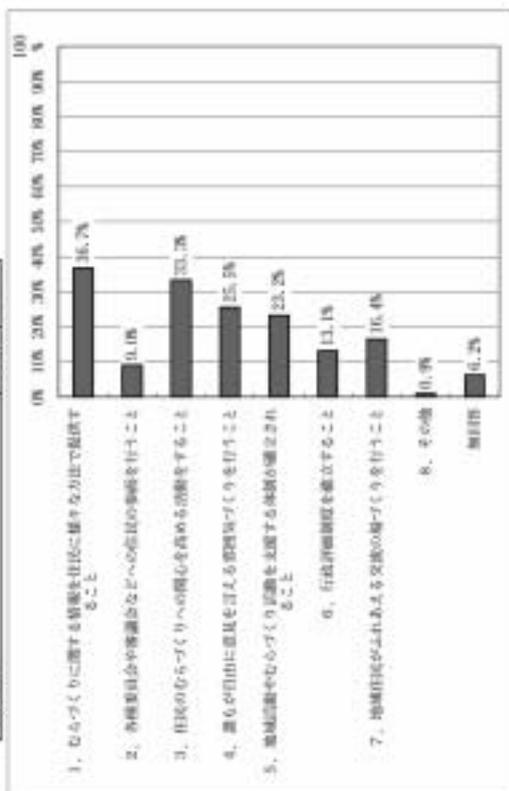


図15 今後の公共サービスのあり方についての考え方について

項目	回答数	割合
1. 費用が多くなってほしいから、公共サービスを維持・向上してほしい	226	7.8%
2. 住民自身のボランティア活動などにより経費の削減を図り、公共サービスを維持・向上してほしい	1183	38.4%
3. 個人や地域でやるべきことは自分たちでやるため、公共サービスの向上よりも、住民負担を減らしてほしい	1185	42.0%
4. その他	100	3.0%
無回答	226	8.1%
合計	2814	100.0%

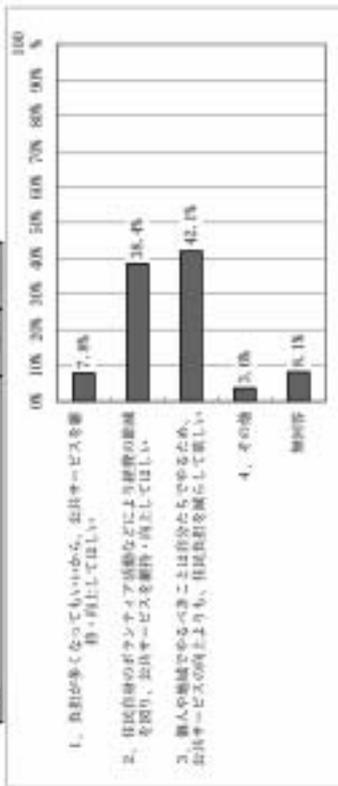


図16 国では高度情報通信ネットワーク社会実現を重点施策としていますが、あなたはご自宅のパソコンを使って、白馬村行政公式ホームページをご覧になりますか？

項目	回答数	割合
1. はい	784	28.0%
2. いいえ	1831	65.7%
無回答	199	6.0%
合計	2814	100.0%

